RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈
ロータリークラブ

Weekly Report
2009-10年度 第40回 例会
通算 2643回

2010年4月21日（水）

■RI会長：ジョン・ケニー　■2650地区ガバナー：山本　信男

《2009～2010年度　弟子屈ＲＣ理事･役員》

会　長（理事）今井　正蔵	会　計（理事）　三坂　勝雄	国際奉仕（理事）小林 寿男
会長エレクト（理事）今井　善昭	直前会長（理事）筒井　庄一	会場監督（理事）万代 重則
副 会 長（理事）桐木　茂雄	職業奉仕（理事）鈴木　幸栄	地区
幹　事（理事）　竹森　英彦	社会奉仕（理事）　林　隆雄	ロータリーの友委員　小家山　勝

●開会点鐘（12：30）
●ロータリーソング
「我等の生業」

●食事
●会長報告
●幹事報告
●委員会報告

◎地区協議会報告

●寄付報告
●出席報告
●閉会点鐘

◆今後の予定

4/28（水）12：30
卓話・
弟子屈町町政について
弟子屈町長　徳永哲雄様

本日寄付小計

ニコニコ	¥4,000
財団	¥
米山	¥

◆寄付累計

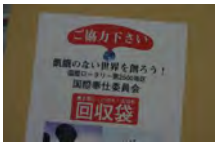
ニコニコBOX	¥339,500
財団BOX	¥10,000
米山奨学会BOX	¥10,000

◆会長報告（今井正蔵君）

1,地区協議会感想＆地区会員増強委員として

◆幹事報告（竹森英彦君）

1.ロータリーレート92円
2.使用済み切手、書き損じハガキ等回収のお願い：飢餓救済の為に　2010年7月～2011年5月末
募金と切手等を箱に！（2500地区　次年度国際奉仕委員長　竹村陽子氏）



◆委員会報告

今井善昭会員」：ガバナー公式訪問日程の件7/15(木)です。夜間例会になるかもしれません。

◆地区協議会報告・次年度会長

帯広での地区協議会私含め6名が参加しました。筒井さん、林さん、今井会長、木暮さん、竹森さん遠いところありがとうございました。去年は雪で大変でしたが比べると天候にも恵まれました。私はペッツと地区協議会を通し参加し方針を明確に感じることが出来ました。柴田ガバナーから今年のRI会長レイ　クリンギンスミス氏の方針説明があり、その中で傑出したところは「変革」というキーワードです。時代にあったクラブ運営をしようという方針です。「伝統的な慣習のすべてを見直し、明らかにもっと良い別の方法があれば、新しい伝統を始めるべきだ。」RI会長レイ･クリンギンスミス氏は国際協議会のスピーチでこう述べられました。奇しくも昨年9月私が次年度クラブ方針でたどり着いたのは「半世紀の歴史と新しき時代性の融和」というテーマでした。何という偶然性だろうと感じました。RI会長のもう一つの軸は職業奉仕が軽んじられていたアメリカに於いて四つの奉仕を見直そうという動き。すばらしいことです。その中でも職業奉仕、を重視し、なおかつ地域社会での奉仕にも重点をおく考え方はまさに変革であると感じます。そんな考え方から出てきた次年度テーマが、building communities　bridging continents「地域をはぐくみ、大陸をつなぐ」です。勿論、識字率、健康、水、ポリオのプログラムも大陸の部分に含まれています。また、「ロータリアン以外の人々にロータリーを理解してもらうこと。ロータリアンがロータリーの意義を再認識すること。」を歌っています。それは地域で大きな輪が出来るようにロータリー活動と直接地域住民行政をつなぐいわば汗をかく広報活動でもあります。そんな方針を学習し、財団、米山のセミナーに突入。終了後は懇親会でありました。4月18日の地区協議会での柴田ガバナーの方針報告。本年度の目玉指針は「小さなクラブに目を向け、隅々まで声が行き届く」ということです。2500地区は他の地区に無い特徴があります。　端から端まで1000キロという長い距離が存在することです。次年度は今までの慣例のガバナー排出地に会員増強、財団、米山セミナー参加者を呼ぶのではなく地域に出向くという考え方を示されています。また、活動計画には同じプログラムではなく新たな試みをすべき。職業奉仕の居場所をなくすCLPではなくクラブの定款細則も変更し変化させていけばいい。そんな行動力、指導力をクラブ会長には求めたい。3年未満の退会者が多いのは本棟のロータリーを教えていないから。また、ライラ及び韓国との交換留学事業は見直しと反省のため来年度は小休止とのこと。原因（秩序節度に乱れがある-度が過ぎた飲食？）寄付については、財団は与える奉仕から共存への移行が必須。米山はアジア各地の留学生を受け入れ平和日本を肌で感じ、将来のアジアの平和をつくってくれる事業である。とのこと。このような、一貫したテーマに沿って次年度弟子屈ロータリークラブの新しい一歩の礎を築けるようがんばりたいと思います。（次年度会長　今井善昭）

今井次期会長の話が長くなり大変短い時間でしたが筒井庄一次期職業奉仕委員長が分科会の中で特に印象に残った面白い話をしてくださいました。ケンタッキーフライドチキンの創始者でありシンボルであるカーネルサンダース（本名ハイランドサンダース）。プロ野球阪神優勝のおりに道頓堀川にほりこまれそれ以来阪神が優勝できない「カーネルの呪い」の人形のモデルです。実はこの人もロータリアンであったというのです。筒井庄一会員が釧路にて人形の胸元に輝くロータリーバッジを確認してきました。1920年に入会され1980年に90歳で亡くなっています。こんな人もロータリアンだったのか？と、ちょっと面白い話でした。

◆寄付コメント報告（順不同）

■今井善昭君：地区協議会出席感謝
■木暮敏男君：結婚記念日

◆出席報告（木暮敏男君）

会員数	19名
出席数	19名
出席率	100%

●例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　●事務局：〒088-3203弟子屈町湯の島2丁目3-22/ホテル摩周内
●TEL015-482-2141　FAX015-482-2142

責任編集　弟子屈RC会報委員会　●会報委員長　今井善昭　●委員　木暮敏男　小林寿男